

第2号議案 平成29年度事業計画（案）

（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

1. AD拡大推進3ヶ年プロジェクトの実施

平成29年度はプロジェクトの最終年度として、以下の事業に取り組む。
健康生きがいくくりアドバイザー（以下アドバイザー）拡大推進会議による
3ヶ年計画の目標実現のために計画的な推進を図る。
健生協議会の活動推進を通して次の事項について重点的に実施する。

2. 健生協議会の強化

- (1) 健生協議会のブロック化と各地域組織への支援
全国にあるアドバイザーの地域組織(健生協議会)のブロック化を推進する。
また、各健生協議会が開催する養成講座拡大を支援する。
- (2) 成功事例の水平展開
各健生協議会等の成功事例を収録したDVDを作成し、各ブロック会議等
を通じその成功事例の共有化を進める。

3. 新規事業への取り組み

- (1) フレイル予防
平成28年度スタートしたフレイル予防事業(試行)にかかる事業のうち、
年度を超えることとなる事業に関し、継続して行う。
平成28年度試行事業をスタートさせる時点で不参加表明の自治体に対し
て、29年度着手の場合には対応していく。
サポーターリーダー養成システムの確立に関する試行事業を行う。
- (2) 100歳大学
滋賀県栗東市でスタートした100歳大学を県外での実施を図る。
100歳大学ではAD養成プログラムを含んでおり修了者はAD登録者
となる。
- (3) 生きがい就労
 - ① 生きがい就労の調査・分析
今後の重要な役割として考えられる高齢者の生きがい就労について、調
査・分析を行う。かわさき市民アカデミーで実証を行う。
 - ② 障-高連携事業の拡大
障-高連携事業を分析し、更なる全国普及に努める。
- (4) クロスライセンス
音楽健康指導士(一般社団法人音楽健康協会)とのクロスライセンスを拡大
する。

4. 生きがい情報士

生きがい情報士の在り方等について検討する。

5. その他の取り組み

- (1) 健康生きがい学会とアドバイザー全国大会の連携強化
10月開催の健康生きがい学会の第8回大会とアドバイザー全国大会との
連携を強化し、アドバイザーの資質の向上と社会的認知度の向上を図る。